

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

地球と社会と私たちの未来に、安全・快適・信頼の空間価値を届ける

完成工事高
270,000百万円営業利益
24,000百万円ROE
12%以上

② 中長期の経営戦略

1. 人的資本投資の強化

人手不足に対応するため、社員採用増や教育研修制度充実に積極投資

3. 受注採算の改善

資機材価格・人件費上昇を価格転嫁により売上増加に寄与させる

2. 注力事業領域の推進

空調衛生工事、電気工事、海外事業、再生医療事業の4領域で施策実施

4. ポートフォリオ管理

産業施設設備計画の変化を分析し、受注ポートフォリオを柔軟に見直す

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 米国関税や為替変動が市場に与える影響を慎重に注視する必要がある
- ・ 大型産業施設の設備計画に変化の兆候が見られる可能性

② 施工能力の制約

- ・ 人手不足の深刻化による施工能力制約への対応が急務

③ 財務構造の最適化

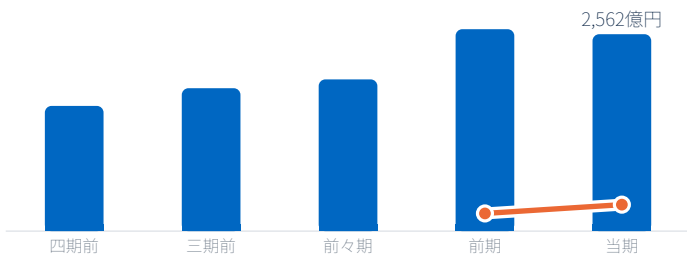
- ・ 2025年3月期に自己資本比率が50%を下回った状況を改善する必要

面接で使えるポイント

- ・ Stage2030総合設備工事から『空間価値創造』企業へのビジョン転換と、その実現に向けた具体的な施策
- ・ 人手不足への対応として、社員採用増や教育研修制度充実に積極投資する姿勢
- ・ 2027年3月期に完成工事高270,000百万円、営業利益24,000百万円、ROE12%以上を目指す成長目標

証券コード 1980

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,562億円営業利益率
13.5%財務健康度
56点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 68.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,177万円

建設業内 10位/140社

平均年齢
41.5歳

建設業内 104位/140社

平均勤続
15.8年

建設業内 71位/140社

女性管理職
4.2%

建設業内 47位/112社

男性育休
42.5%

建設業内 87位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

